

和歌山病院での実習を終えて



金澤 里映

6月25日から3週間、選択ポリクリとして和歌山病院で実習させていただきました。

5年時のポリクリで訪れた際にとっても勉強になったこと、また呼吸器内科に興味があったことから、今回6年時の選択ポリクリでもこちらの病院を選ばせて頂きました。

南方院長先生の胸部画像読影セミナーでは、5年時より発展的内容ということで、実際の患者様の胸部 Xp に所見をつけて先生に訂正して頂いたり、それに付随する知識や解釈をご教授頂きました。一つ一つの所見の裏には深い知識と論理があり、専門の先生方はそれを知った上で所見を付けられていることを改めて感じ、プロフェッショナルの片鱗を見た思いで大変感動しました。また、自身で勝手に誤った解釈で理解していた部分もいくつも見つかりました。やはりこの度3週間というまとまった期間、深い知識と経験をつまめた先生に少人数でご指導頂いたことは本当に有意義でありました。このセミナーを一番の目的として和歌山病院にやって来ましたので、先生にはお時間割いて何度もセミナーを行って頂いたこと、本当に感謝致しております。

駿田副院長先生には、実際に病棟や外来で胸部診察のご指導を頂き、今まで全く自信がなく、避け続けていた聴診や打診の所見に関し、自分の意見を述べられるようになりました。また、担当症例についても私の拙いレポートを見て、患者様の診断や今後についての考察に付き合ってくださいなど、丁寧なご指導を頂きました。

また、川邊先生には手技的な部分に関しても、学生の許可された範囲内で練習させていただきました。上手くいったり失敗したりと、手技の習得にはまだまだ回数を重ねる必要がありますが、大変思い出深い練習会でありました。

その他、見学やカンファレンスにも参加させて頂き、充実した3週間を送ることができました。

6年間の間に、1年時の early exposure、5年時のポリクリ、6年時の選択ポリクリと、和歌山病院には3度もお世話になりました。

南方院長先生、駿田副院長先生をはじめ、ご指導頂きました先生方、職員の皆様方、有難うございました。